

6年生クリニカルクラークシップ オリエンテーション

麻酔科医には手術時の呼吸循環の変化を安定化させ、また手術侵襲から生体を防御する役割があります。その技術と知識により、痛みの治療(ペインクリニック)、集中治療、緩和ケア等の分野で活躍することも期待されており、需要が高まっています。医学生が麻酔科学を通じて全身管理を学ぶことは、どの分野の臨床現場でも活かされるといえます。麻酔科学に興味のある方は是非一緒に楽しく勉強してゆきましょう。

2011年度 日程

第1クール	5月16日～6月 3日
第2クール	6月13日～7月 1日
第3クール	7月 4日～7月22日

3週間の期間中の1週間を学外麻酔科(長野市民病院、松代総合病院、安曇総合病院、まつもと医療センター松本病院、諏訪赤十字病院、伊那中央病院)にて臨床実習して頂く予定です。

5年生の臨床実習よりも更に診療参加型臨床実習になるように、患者様に密着した実習を計画しています。術前診察から、病態を把握し、麻酔計画を立案し、手術当日にはどのように麻酔が行われるのかを、指導医とともに関わって頂きます。なお、実習の第3週目に調べて頂いたテーマについて発表することで、麻酔科学に対する理解を深めて頂きます。